

新・英語講義シリーズ (身近な英語単語) 講義その1【Rapture】: 2018/01/06

私は飯塚市に帰郷をして、2018年で22年になります。そして故郷にて、英語通訳翻訳業務である「末次通訳事務所」を開業して今年で【20年目】になります。早いものですね。私はさほど郷土愛ありませんが、飯塚市や筑豊地区の町をみていますと以外に、英語の看板が多いですね。それをかつがつ取り上げて講義として皆様に紹介します。英語の学習になると存じます:

皆様、飯塚市にお住まいの方は、この看板をご覧になったことがありますか？
これは、柏の森のお店で、婦人服販売店です、飯塚第2中学校近くのお店です。



Rapture とはどんな意味合いか？お分かりでしょうか？

「欣喜雀躍」・「大喜び」・「有頂天」「横路美のあまりの恍惚状態」:つまりは、阪神タイガースやソフトバンクホークスが優勝した時の地元の応援団やファンの喜び具合ですね、特に阪神タイガースのファンらの喜び具合といったほうが、皆様には分かりやすいです。道頓堀川に飛び込んだり、カーネルサンダースの任人形をドーンと道頓堀川に掘り込むのですからね。その「大喜び」状態が、Rapture ですね。

例文) ・「ホークスが優勝して地元ファンが大騒ぎでした」

⇒ **Local Hawks fans got into rapture right after they won the 2017 Japan Series.**

- ・「阪神タイガースが優勝をした1985年に、私は関西に住んでいて、その時に、タイガースファンの大騒ぎを目の当たりにしました」

In 1985, when I started to live in Kansai, I saw lots of raptures among the Tigers fans after they won the Japan Series.

※英語で、「喜び」は、【pleasure】とか【joy】等の単語がありますが、この rapture は、最も「喜び具合の程度」が大きい単語です。「大喜び」ですから。

内容についての質問は何なりとどうぞ：fuku@eos.ocn.ne.jp 0948-28-4035
末次通訳事務所・末次賢治様